



交流学习について

本校では、校外の方々と共に活動することを通して、社会性を養い、望ましい人間関係を育てることを目的に、交流学习を行っております。今回は、各学部の交流学习の様子について紹介します。

小学部

10月4日、東郷小学校とオンライン交流をしました。東郷小学校からは「大黒舞」、本校からは「マツケンサンバ」を披露し合いました。みんな真剣な表情で見っていました。東郷小学校からは素敵なペットボトルを利用したおもちゃのプレゼントをいただき、喜んで遊びました。



カウントダウン後、
いよいよ交流の始まり。
みんな、テレビの画面に
集中していました！



ペットボトルを押すと、
中のイラストが動き出します

「マツケンサンバ」♪
楽しいなあ～！



中学部

10月25日、水の里ホールを会場に、登米市中学校音楽文化祭が開催されました。はっぴに着替えてはちまきを締め、バスに乗って、いざ会場へ。市内の中学生の吹奏楽や合唱の鑑賞を楽しんだ後、ステージ袖へ向かいました。大きなステージに緊張しながらも、元気な掛け声や笑顔、息の合った演技を披露することができました。演技の最初から最後まで、会場の中学生や保護者の方からたくさんの手拍子や拍手が送られました。



音楽に聴き入っています。
リズムに乗っています♪



腕を伸ばして元気よく♪みんな笑顔で演技しました！



高等部

8月28日に、本校体育館において、4年ぶりに佐高交流がありました。佐沼高校の吹奏楽部員1、2年生の皆さんが本校生徒のリクエスト曲も含めた数曲を披露したり、楽器の紹介をしたりしました。本校高等部からは、「Dynamite」の曲に合わせて、クラッピングを披露しました。楽しい時間を過ごし、交流を深めることができました。



今月の歌で歌った
「YMCA」を披露して
いただきました。一緒に踊って
盛り上がりました。

代表生徒が作業
製品をプレゼント
しました。



演奏の最後に
「夜明け」の合唱
を披露してくれ
ました。



今回取り上げたものは一部ではありますが、コロナ禍で中止や間接的な活動となっていた交流が、徐々に直接顔を合わせ、一緒に活動ができるようになってきました。交流学習を通し、本校の教育について、地域の皆様に知っていただく機会となればと思っています。

9・10月の相談件数について

■ 電話相談 16件 ■ 来校相談 1件 ■ 訪問相談 15件 ■ 研修会 1件

そよかぜ相談では、発達や就学に関する相談を受け付けております。お電話にてお申し込みください。